



テーマ
「食と農」

ATAMI 2030 会 議

CONFERENCE

熱海リノベーションまちづくり構想検討委員会



講演者

岡崎正信氏

Masanobu Okazaki

人口減少や高い高齢化率……2050年の日本の姿と言われるほど、課題先進地域である熱海。それを変えていけるのは一人ひとりの行動です。この場で描くのは、次世代・次々世代まで続く地域のあり方と、私たち一人ひとりが望む未来の暮らし。市民・民間企業・行政という枠にとらわれず、私たち自身が私たちの望む暮らしをつくる！まちにある遊休化した不動産の活用・地域資源を再認識し、今の延長ではない未来、一方で遠すぎない未来 2030年を見据えた熱海の「暮らし」「仕事」「ツーリズム」を考え、動き出してみませんか？



委員会会長

清水義次氏

Yoshitsugu Shimizu

日時

2016年7月26日(火) 18:00～

場所 naedoco (なえどこ)

熱海市銀座町 6-6 サトウ椿ビル 2階

内容

18:00～18:15 開催趣旨と今回のテーマのご説明

18:15～19:00 ゲストトーク「欲望を満たすまちづくり」

19:00～19:15 実践者ミニトーク×3

19:15～20:30 会場も交えた意見交換

※終了後、懇親会を予定しております。

主催 熱海市

協賛 株式会社 machimori

▶ WEB サイトよりお申込みください。

熱海市役所 観光経済課 産業振興室 ☎ 0557-86-6204 FAX 0557-86-6199

<http://renovation-atami.net/>

電話・FAXの場合は、お名前と連絡先（電話）、参加人数、懇親会参加の有無をお知らせください。

ATAMI 2030 会議

CONFERENCE

熱海リノベーションまちづくり構想検討委員会

熱海市ファミリーサポートセンター
まかせて会員2名による
無料キッズスペースあり
(1歳以上対象)

「食と農」
テーマ



TIME TABLE

- 18:00 ~ 18:15 開催趣旨と今回のテーマのご説明
- 18:15 ~ 19:00 ゲストトーク「欲望を満たすまちづくり」
- 19:00 ~ 19:15 実践者ミニトーク × 3
- 19:15 ~ 20:30 会場も交えた意見交換

※終了後、懇親会を予定しております。

ATAMI2030会議は全5回開催します！

全5回の
検討委員会を通して
構想を作り上げます

- 第3回 2016年 9月 27日(火)
- 第4回 2016年 11月 24日(木)
- 第5回 2017年 1月 31日(火)



講演者

岡崎正信氏

Masanobu Okazaki

オガールプラザ(株) 代表取締役
内閣官房地域活性化伝道師
地域振興整備公団、建設省を
経て、現在は家業と共に岩手
県紫波町の公民連携事業企画
「オガールプロジェクト」の
推進に努める。他、自治体職
員研修講師、市中金融機関の
アドバイザーなど公民連携事
業に関する業務全般に携わっ
ている。



委員会委員長

清水義次氏

Yoshitsugu Shimizu

株式会社アフタヌーンソサエティ代表取
締役 / 3331 アーツ千代田代表
一般社団法人公民連携事業機構代表理事
1949年生まれ。東京大学工学部都市工
学科卒業。マーケティング・コンサルタ
ント会社を経て、1992年株式会社アフ
タヌーンソサエティ設立。都市生活者
の潜在意識の変化に根ざした建築のプ
ロデュース、プロジェクトマネジメン
ト、都市・地域再生プロデュースを行う。
主なプロジェクトとして、北九州市小倉
家守プロジェクト、岩手県紫波町オガ
ールプロジェクトなど、民間のみならず
公共の遊休不動産を活用しエリア価値
を向上させるリノベーションまちづく
り事業をプロデュースしている。

講演
内容

「欲望を
満たすまちづくり」

産直を作ったことが無い人間が作った産直が岩手県にあります。
「紫波マルシェ」。なぜ営農に挑むのか？如何に挑むのか？をお話
いただき、更に、今年、世界一美食の街と呼ばれるスペインのサン・
セバスチャンを訪問。美食の街のすばらしさとともに、B級グル
メではない、世界から人が集まる美食の街の仕掛けや、なぜそん
な街になったのかの背景をお話いただけます。

参考
図書

「人口18万の街がなぜ美食世界一になったのか
—— スペイン サン・セバスチャンの奇跡」

高城 剛 (著)、祥伝社新書